

# 東北中央道トピックス



平成29年 7月31日  
第3号

第一弾

## 建設業で働く女性がカッコイイ★

今、建設業で働く女性達を「けんせつ小町」と呼んでいます。

第一弾の今回は金井蔵トンネル舗装工事のけんせつ小町を紹介します。



世紀東急工業(株)

ながはしえみ

入社4年目 長橋栄美さん

Q.建設業界に入ったきっかけを教えてください。

父の影響で幼少の頃から物作りが大好きで、将来はものづくりに携わる仕事に就きたいと思っていました。人の暮らしを支えるインフラを造る建設業に魅力を感じ、大学は土木学科を専攻。地図に残る道路を造れたらカッコイイと思い、今の舗装会社に入社しました。

Q.建設業界の魅力とは何だと思えますか？

暑い日も寒い日も外での作業が多く、大変なこともあります。たくさんの人と協力し、地図に残るものを造りあげた時、大きな感動とやりがいを実感できることが建設業の魅力だと思います。



Q.建設業界で働いていて悔しかったこと。

それでも今の仕事を辞めずに続けてこられた理由は何だと思えますか？

重たい材料を一人で運べない時、男性のように体力があればと悔しい思いをしたこともありますが、女性の私だから気づけること、できることを見つけて、役に立てるよう心がけています。上司、先輩はもちろん、現場の職人さんもみんな優しく、周りの方の助けがあったからこそ、今まで仕事を続けてこられたと思います。

Q.建設業界を目指している後輩に向けてメッセージをお願いします。

たくさんの人と協力し、完成を迎えた時の感動は忘れられません。家族や友人にも自信を持って誇れる仕事です。入社する前は不安があるかと思いますが、工事現場に女性用トイレが設置されるなど、職場環境も改善されつつあります。興味があればぜひ、建設業に就職してみませんか？仲間が増えることを楽しみにしています！



長橋さん、地図に残るカッコイイ仕事、これからも頑張ってください。応援しています！第二弾もお楽しみに！！



# 安心安全な道路を造るために。パトロール実施



6月29日(木)第三回伊達地区安全パトロールを実施しました。発注者と受注者合わせて61名が参加し、庄司淵トンネル舗装工事・彦平橋上部工工事の点検を実施しました。改善すべき点については速やかに対処し、より安全に工事を進めて参ります。



▲庄司淵トンネル舗装工事点検の様子



▲彦平橋上部工工事点検の様子



▲全体検討会の様子



## 重機って面白い！中学生の職場体験

7月4日(火)福島市立信夫中学校の生徒が町裏地区舗装工事の現場に職場体験にきました。アスファルト舗装について学んだ後、舗装工事に使用する重機に触れる体験をしました。重さ20トンの重機の迫力にとっても驚いている様子でした。



## 建設業の未来は明るい！目指せカリスマ土木技術者

7月12日(水)福島県立福島明成高等学校 環境土木科の3年生35名が彦平橋上部工工事の現場見学にきました。発泡スチロール製の模型で橋桁が連結される仕組みを学び、実際の橋桁で鉄筋結束の作業も体験しました。



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 東北中央道維持出張所

〒960-8251

福島市北沢又字川下釜8-10

TEL024-555-6554

FAX024-555-1850

福島河川国道事務所HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

道路・河川の情報はこちら



これまで、相馬福島道路の工事を担当してきました。国土交通省の「信夫山国道出張所」は、平成29年4月1日より「東北中央道維持出張所」に名前が変わりました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

